

Izumi Tateno  
&  
Mitsuko Kusabue

年を重ねる喜び、悲しみ、辛さ、死と隣り合わせと感じる孤独、  
しかし、そこにある潔さ、面白さ、暖かくて悲しくて素晴らしい今



© 富田眞光 (Vale)



© 武藤 保

# 舘野 泉 & 草笛光子

(語り)

## 音楽と物語の世界

2018.4/22日 午後3:00開演  
(午後2:30開場)  
**扶桑文化会館**

入場料：(全自由席)

一般/4,500円 扶桑文化会館友の会会員/4,000円

※ 友の会会員価格の取扱は、扶桑文化会館の窓口・電話受付のみで、  
会員証1枚につき1枚までとなります。  
※ 車イスでご来館の方は、チケットをお求めの際にお申し出ください。  
※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

### ■チケット取扱開始

● 扶桑文化会館 | 扶桑文化会館友の会会員：2/3(土) 一般：2/10(土)  
いずれも午前9:00より  
※ 電話受付も承ります。但し、取扱枚数に制限があります。

● チケットぴあ | 2/10(土) 午前10:00より (Pコード102-236)  
TEL 0570-02-9999

※ チケットぴあの取扱は、チケットぴあ、セブンイレブン、サークルKサンクス、  
お近くの中日新聞販売店(一部店舗を除く)となります。

■ チケットのお求め・お問い合わせは  
**扶桑文化会館 TEL.0587-93-9000**

(月[祝日は除く]・火曜日休館)  
〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町高雄福塚 200  
<http://www.md.ccnw.ne.jp/fusobunka/>

☆ [扶桑文化会館友の会] 会員を募集中です。

☆ チケットの先行発売、会員割引価格等、様々な特典がございます。

主催：扶桑文化会館友の会 / 扶桑町 / 扶桑町教育委員会

### 扶桑文化会館友の会主催事業

#### プログラム

- ◆ パッハ(ブラームス編曲)：シャコンヌ
- ◆ ノルドグレン：小泉八雲の『怪談』によるバラードIIより  
振袖火事(舘野 泉に捧ぐ) (谷川俊太郎著/詩集『女に』より)  
シサスク：エイヴェレの惑星)
- ◆ 『白髪の恋の物語』☆
- ◆ 吉松 隆：KENJI…宮澤賢治によせる ☆  
オホーツク挽歌より/銀河鉄道の夜より…ほか  
(舘野 泉に捧げる / 「舘野 泉 左手の文庫(募金)」助成作品)
- ピアノ：舘野 泉 ☆語り：草笛光子 演出：栗原 崇

# Izumi Tateno & Mitsuko Kusabue

## 宮澤賢治と谷川俊太郎の世界

草笛光子さんと一緒に、2015年秋から吉松隆作曲《KENJI—宮澤賢治によせる》の公演を全国各地で続けている。宮澤賢治の「宛名のない手紙」を携え「オホーツク挽歌」「星めぐりの歌」、そして「銀河鉄道の夜」へと宏大な旅をしていく我々は一体どこへたどり着くのだろう。遠く宇宙の涯かもしれないし、着地するのは意外と自分の心なのかもしれない。

我々のもうひとつの演目《白髪恋の物語》ではエストニアの作曲家シサスクの「エイヴェレの惑星」の宏大な天空の世界に、萌えだし、瑞々しくもエロティックであり、ついには枯れはてていく命の軌跡が映し出される。それを星たちは己の軌道を廻りながら黙って観ている。谷川俊太郎の詩集『女に』よりの抜粋。

幾つになっても若々しく美しい草笛さんを鯨に例えたらお叱りを受けるかもしれないが、ミュージカルや映画演劇などの大きな世界をくぐり抜けてきた草笛さんは、大海原を悠々と泳ぐ鯨のように、自然でおおらかでまっすぐである。一緒に演奏をしていると、自分自身も鯨のような気持ちになるので、我々の演奏は二頭の鯨が数知れぬ波頭を乗り越え、深海に潜るようなものかもしれない。

ピアノ・ソロの二作。ノルドグレンの《振袖火事》は現代日本のピアノ曲の傑作。バッハ／ブラームスのシャコンヌと合わせてお聴きいただきたい。

舘野 泉

### 舘野 泉 プロフィール (ピアノ)

1936年東京生まれ。60年東京藝術大学首席卒業。64年よりヘルシンキ在住。68年メシアン・コンクール第2位。世界各国で行った演奏会は3500回を超え、世界中の聴衆から熱い支持を得る。02年脳出血により右半身不随となるが、04年「左手のピアニスト」として復帰。シベリウス・メダル(06年)、旭日小綬章受章(08年)、東燃ゼネラル音楽賞本賞(12年)ほか受賞歴多数。06年左手作品の充実を図るために「舘野 泉 左手の文庫(募金)」を設立。以降、積極的に委嘱作品を発表し続けている。12年以降はベルリンやデュッセルドルフほかドイツ各地、パリ、トゥールーズ、ウィーン、ブダペスト、チェコやフィンランド、エストニア、モンゴルなどの各地でも公演を行う。12年～13年左手ピアノ音楽の集大成として「舘野 泉 フェスティバル〜左手の音楽祭」を開催。14年ベルリン・フィルハーモニー・カンマザール、15年パリでのリサイタル、16年傘寿記念公演には4つのピアノ協奏曲を一晩で演奏しいずれもスタンディング・オベーションで讃えられた。著書『ひまわりの海』(求龍堂刊)『命の響』(集英社刊)『絶望している暇はない』(小学館刊)ほか。CD「サムライ」(エイベックス・クラシックス)ほか『レコード芸術誌』特選盤に選ばれている。舘野 泉公式HP <http://www.izumi-tateno.com>

### 草笛光子 プロフィール

神奈川県横浜市生まれ。1950年、松竹舞踊音楽学校を経て、松竹歌劇団入団。53年、松竹から映画デビュー。59年日本テレビ「光子の窓」で人気を得、その後着実に実力派女優として様々な舞台で充実した活動を広げる。テレビ、映画、舞台ともに代表作は多く、99年紫綬褒章、05年旭日小綬章を受章。1人芝居「私はシャーリー・ヴァレンタイン」などで、芸術祭賞を3度受賞。また、「和宮様御留」「女たちの忠臣蔵」で、菊田一夫演劇賞、「エイミーズ・ビュー」「ウィット」で読売演劇賞優秀女優賞、98年にNHK放送文化賞を受賞している。主な作品として、舞台では「火刑台上のジャンヌダーク」「ラ・マンチャの男」「シカゴ」「ハムレット」「光の彼方に」、映画では「老親」「雪に願うこと」、テレビでは「八代将軍吉宗」「あぐり」「葵・徳川三代」「利家とまつ」「菊次郎とさき」「熟年離婚」「どんと晴れ」「まれ」等がある。16年のNHK大河ドラマ「真田丸」には、信繁の祖母役(とり)として出演。著書に自分史『いつも私で生きていく』(ベストセラーズ刊)ほか。

(次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。)

- ① やむを得ない事情により、共演者、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ② いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。
- ③ 演奏中は入場できません。
- ④ 未就学児の同伴はご遠慮下さい。またご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑤ 全自由席です。
- ⑥ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑦ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。



●交通のご案内/名鉄犬山線「扶桑駅」下車、西へ徒歩約10分

■チケットのお求め・お問い合わせは  
扶桑文化会館 TEL.0587-93-9000 (月【祝日は除く】・火曜日休館)  
〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町高雄福塚200  
<http://www.md.ccnw.ne.jp/fusobunka/>